

岩木川水系岩木川 津軽ダム

津軽ダムのあゆみ

- 昭和63年 4月
実施計画調査開始
- 平成 3年 4月
津軽ダム調査事務所開設
津軽ダム工事事務所開設
- 平成12年 8月
一般補償に関する協定締結
- 平成20年 11月 本体工事着工
- 平成22年 5月
コンクリート打設開始
- 平成26年 8月
本体コンクリート打設完了
- 平成28年 2月 試験湛水開始
- 平成28年 9月 試験湛水終了
- 平成28年 10月 竣工
- 平成29年 4月 管理運用へ移行

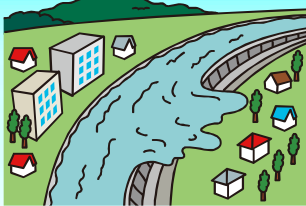
津軽ダムキャラクター
ベッカー君



津軽ダムは昭和35年に完成した目屋ダムの再開発として建設された重力式コンクリートダムです。その目的は、洪水調節・河川環境の保全・農業用水の供給・上水道水の供給・工業用水の供給・発電6つの役割を行う「多目的ダム」です。コンクリートの打設は日本全国でも3例目（東北では初）となる巡航RCD工法で実施されました。

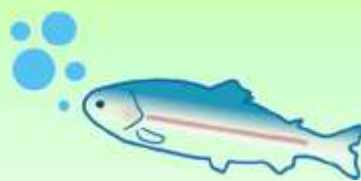
津軽ダムのはたらき

洪水被害を軽減します



ダム地点計画高水流量
3,100m³/s → 160m³/sに調節

流水の正常な機能を維持します



既得用水の安定補給を行う
他、河川環境の保全

水道水を供給します



弘前市に対し、新たに
14,000m³ / 日を供給

かんがい用水を補給します



岩木川左岸地区の約9,600haの農地
に対し、かんがい用水を補給

発電を行います



最大出力8,500kWの発電

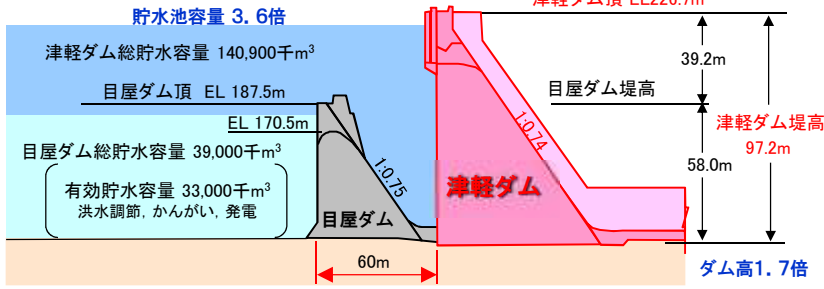
工業用水を供給します



五所川原市に新たに
10,000m³ / 日を供給

津軽ダム・貯水池の諸元

■目屋ダムと津軽ダムの比較



■管理移行後、一番低い貯水位を記録 (令和元年8月16日)



■津軽ダムおよび貯水池「津軽白神湖」の諸元

河川名	一級河川岩木川水系岩木川
流域面積	172.0 km²
湛水面積	5.1 km²
総貯水容量	140,900,000 m³
型式	重力式コンクリートダム
堤頂標高	EL.226.7m
ダム高	97.2m
堤頂長	342.0m
堤頂幅	9.0m
堤体積	759,000 m³
取水設備	選択取水 (多重式ゲート)
放流設備	常用洪水吐き 幅4.3m×高さ4.4m×2門 コンジットゲート 幅3.9m×高さ3.6m (吐口)
総事業費	約1,620億円

■放流設備

常用洪水吐

雪どけ水や大雨でダム湖の水がふえると、自然に流れていきます。高さ75.4mの所に2つゲート(穴)があります。

コンジットゲート



大雨で洪水がおこるとダム湖がにぎりやすくなります。そこできれいな水にするため、『コンジットゲート』から早めに濁った水を流すためゲートです。

利水放流ゲート (ジェットフローゲート)

取水塔から取り込んだ水を導水管を通り、放流ゲート、発電所へと分れます。通常利水用の水を放流します。直径1,100mm 最大放水量15m³/s

津軽発電所 (東北電力)

ダムの中を通った水を使って水力発電をしています。そのあと、岩木川へと流れます。

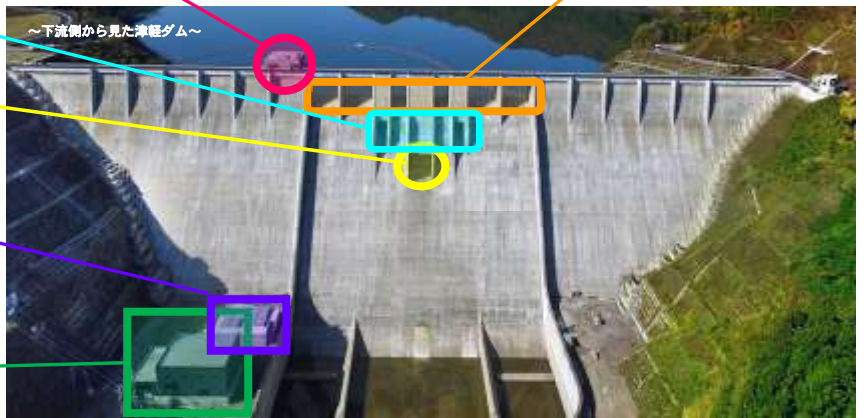
取水塔

ダム湖から水をとりこむための施設です。岩木川の水温と同じくらいの高さのゲートを開いて、ダム湖の水を取り込んでいます。この取水塔からダムの中を通り、放流バルブ室・発電所に送られ岩木川へ流れます。



非常用洪水吐

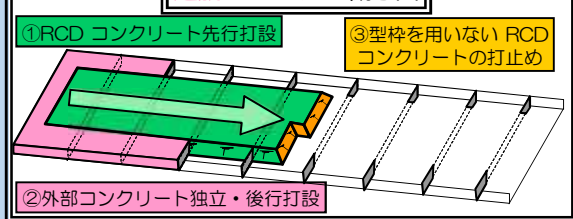
大洪水がおこった時、自然に流れていきます。高さ86.8mの所に6つゲート(穴)があります。



■ 巡航RCD工法

東日本大震災によりセメント供給がストップ、原石山崩落等による工程の遅れを懸念し、基本計画上の工期 (H28年度完成) を確実なものとするため、『巡航RCD工法』の高速施工により実施した。

巡航RCD工法の概念図



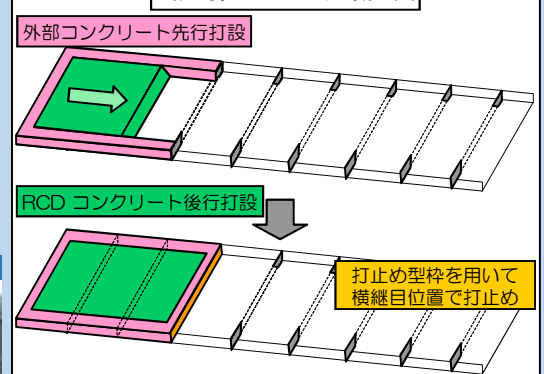
〔改訂版 巡航RCD工法施工技術資料 を参考に作成〕



巡航RCD工法の特徴

- ① RCDコンクリート先行打設
- ② 外部コンクリート独立・後行打設
- ③ 型枠を用いないRCDコンクリートの打ち止め

(参考) RCD工法の概念図

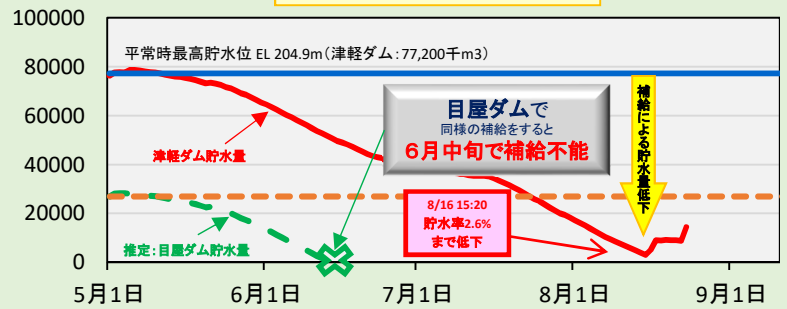


渇水での効果

令和元年は津軽ダム流域において降水量が少ない傾向にあり、特に5月～7月の累積雨量は平均値に対して約53%程度と管理開始(H29.4)以降で最小値を記録しました。

少雨を受け津軽ダムでは貯水率が2.6%まで低下しましたが、関係機関と連携調整し日々こまめな管理を行い限られた貯水を有効に活用し、濁水を乗り切ることができました。

津軽ダムの貯水状況



ダムの管理

洪水時の対応

洪水が予想される時には、気象情報や各観測所からの雨量・水位等のデータ情報をもとに、今後のダム流入量を予測し、洪水調節及び放流量の見通しを検討します。放流に当たっては、あらかじめ河川を利用している人や下流沿川住民にスピーカーやサイレンによって注意を喚起し、警報車によるパトロールを行う一方、関係する機関に通知します。

平常時の対応

ダム下流河川の流水の正常な機能の維持、かんがい用水の補給、水道用水の供給等のために、河川流量を日々監視し、ダムからの放流量を調整します。

周辺管理

ダム湖及び周辺法面等に、異常・変調がないか、ゴミ等の不法投棄の監視を行っています。

水質調査

津軽ダムでは、貯水池やダムに流入する河川及び下流の河川の水質調査を実施しております。調査は、貯水池及び下流河川に設置してある水質自動観測装置4箇所、定期採水4箇所により行っています。

環境調査

ダムの完成後の環境への影響と環境保全措置の効果を把握するため、水質や動植物調査、希少猛禽類等の調査を行う水辺の国勢調査を実施しております。

〈流況監視〉



〈湖面巡視〉



〈堤体のたわみの計測〉



〈水質調査〉



ダムのライトアップ

水源地域活性化の取り組みの一環としてライトアップを実施しております。

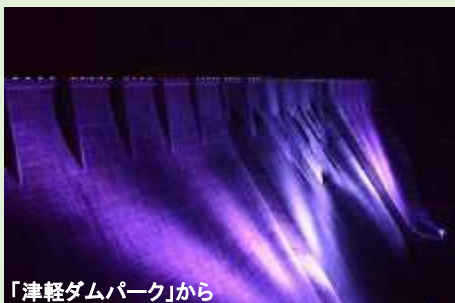
春



夏



秋

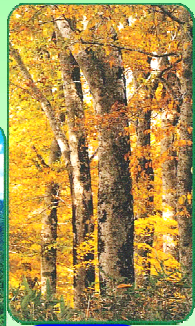


冬



津軽白神湖周辺

見どころ MAP



ぶな巨木
ふれあいの径



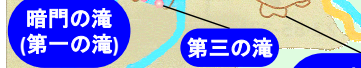
白神の郷に遊ぶ



白神と遊ぶ



第二の滝



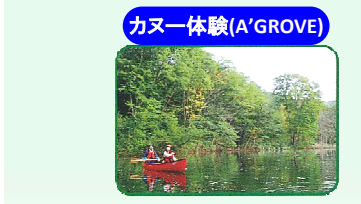
暗門の滝 (第一の滝)

第三の滝

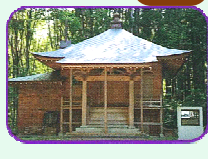


世界遺産の径
フナ林散策道

- 自然系観光スポット
- 歴史系観光スポット
- その他観光スポット
- 例



カヌー体験 (A'GROVE)



広泰寺



不識塔



津軽ダムパーク



ラフティング体験 (A'GROVE)



道の駅 津軽白神

- 農作物直売所
- BeFavo・白神ワイナリー
- 白神焙煎舎

地元野菜や山菜・きのこなど西目屋村の特産物を販売しています。ほかにも白神ハチミンとジェラート、白神焙煎炭焼珈琲がおすすめ。

- レストラン森のドア

津軽ダムカレー、冬は目屋豆腐が名物です!



津軽ダムカレー
ダムを模した
ボリューム満点の人気商品



目屋豆腐
地元でしか食べられない
冬〜春の限定品



100%西目屋村産の
そば粉を使用した
山菜そば



インフォメーション

西目屋村や白神山地の観光案内などの情報を紹介。館内には旅行代理店「津軽白神ツアー」があり、水陸両用バスの受付や運行状況を確認することができます。

- 味な工房
- そば打ち・目屋豆腐作り体験はこちらで(要予約)
※目屋豆腐作りは冬季のみ

※2020年3月現在の内容となっております。



国土交通省 東北地方整備局 岩木川ダム統合管理事務所 (浅瀬石川ダム・津軽ダム)

〒036-1422
青森県中津軽郡西目屋村大字居森平
字寒沢138-2
TEL 0172-85-3035 FAX 0172-85-3061
URL <http://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>
公式Twitter @mlit_iwakito

